

自転車の交通事故 高校生ら疑似体験

会津北嶺高で啓発活動

若 松

自転車の安全運転促進に向けた啓発活動は6日、会津若松市の会津北嶺高で行われ、高校生や地域住民が交通事故防止へ意識を高めた。

市交通対

策協議会と市の主催。

同校の学園祭「会津北嶺祭」に合わせて実施した。

参加者はゴーグル型VR(仮想現実)機器を使い、信号無視をした場合などの交通事故を疑似体験した。自転車シミュレーターもあり、会津若松署員の指導を受けながら安全運



自転車の交通事故を疑似体験する参加者

転に理解を深めた。

会場では自転車専門店「ワンスサイクル」によるヘルメットの展示や、反射材などのグッズの配布もあった。

2023(令和5)年度から自転車乗車時のヘルメット着用が努力義務となったが、高校生の着用率が低い現状が続いている。県警

本部が7月に発表した調査結果では、会津若松・地域別で最も低かった。

市は9・2%で市町村た。